

未来を創る、こどもたち。

未来を育てる、わたしたち。

～ 未来への責任～



令和8年度(令和7年度実施) 埼玉県公立学校 教員採用案内

Saitama Prefecture Public School Teacher Recruitment Information

出願期間 令和7年4月3日(木) 10時00分から
令和7年5月8日(木) 17時00分まで

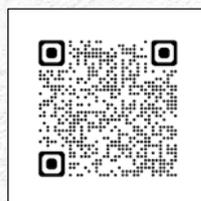
出願方法 インターネット

第1次試験 令和7年7月6日(日)

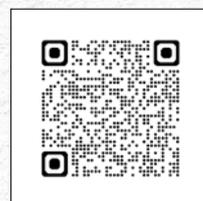
大学3年生等対象「大学3年生チャレンジ選考」同日実施



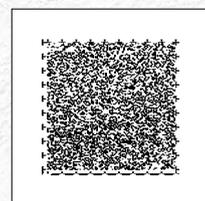
埼玉県
教育委員会



ホームページ



X



Uni-Voice

埼玉県の教員になり
たくさんのこどもたち
たくさんの仲間たちと
出会う

児童生徒数
約53万人
本務教員数
約4万人

埼玉県は学校数・児童生徒数ともに全国有数の規模です。
たくさんの仲間たちと共に、
たくさんのこどもたちの成長に携わることができます。

学校数・児童生徒数・本務教員数

区分	学校数(校)	児童生徒数(人)	本務教員数(人)
小学校	689	279,359	17,876
中学校	353	140,578	9,956
義務教育学校	3	770	91
高等学校	137	103,433	7,721
特別支援学校	53	8,710	4,570
合計	1,235	532,850	40,214

(令和6年5月1日現在「令和6年度埼玉県学校便覧」より)

埼玉県教育委員会教育長からのメッセージ

教員は、こどもたちの成長を支え、未来を創造する、やりがいあふれる素晴らしい職業です。無限の可能性を持つこどもたちと向き合う日々は、学び続ける楽しさ、成長し続ける充実感を与えてくれます。その経験は、あなたの人生をより一層彩り豊かにしてくれるでしょう。

埼玉県では、教員一人一人が、安心して教育活動に取り組めるよう、様々なサポートを行っています。また、チームで協力し合いながら、教員同士で共に学び、共に成長できる環境があります。

暮らしやすい、働きやすい埼玉県で、かけがえのないこどもたちの未来のため、あなたの力を存分に発揮しませんか？

たくさんのこどもたち、たくさんの仲間たちが皆さんを待っています。



埼玉県教育委員会教育長
日吉 亨



令和8年度採用見込数

小学校等教員
700名

中学校等教員
450名

高等学校等教員
250名

特別支援学校教員
200名

養護教員
35名

栄養教員
5名

過去の合格者数

志願区分	令和7年度採用		令和6年度採用		令和5年度採用	
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
小学校等教員	1,282	758	1,399	719	1,547	850
中学校等教員	1,544	453	1,647	453	1,760	481
高等学校等教員	1,125	302	1,247	307	1,278	351
特別支援学校教員	287	202	357	202	388	205
養護教員	306	35	328	45	344	56
栄養教員	62	5	80	10	74	12
教科別合格者数						

埼玉県教育委員会が求める教師像

健康で、明るく、人間性豊かな教師

教育に対する情熱と使命感をもつ教師

幅広い教養と専門的な知識・技能を備えた教師

埼玉県で活躍する教員の声を紹介します！

小学校教諭

秩父市立西小学校

こどもたちの濃い6年間に深く関わられる



小学校教員の魅力

1年生から6年生までの長い期間、こどもたちの成長を感じられるのが魅力だと思います。こどもたちの人生における“濃い”6年間の中で、勉強だけでなく、人格形成にも大きく関わることができます。

また、こどもの存在、笑顔に救われることが多く、こどもにしかない発想から学びを得ることもあります。

教員として大切にしていること

こどもたちに笑顔で関わるようにしています。また、自分の感情に左右されることがないように気を付けています。

ある時、チャイムが鳴っても席につかない子がいたので声を掛けるところ、その子が着席後もずっと泣いていたことがありました。あとで聞くと、元気のない虫の様子が心配になって見ていたとのことでした。その子なりの気持ちや考えがあると知り、こどもの話をよりよく聞いて考えるようになりました。

職員間のチームワークやサポートについて

先輩の先生方はとても話しかけやすく、何かあったら一緒に考えてくれます。自分一人で解決しなくてもよいと思えるので、問題一つ一つに向き合うことができます。

教員を目指す皆さんへ

自分の苦手なことにも向き合わないといけないことがありますが、その分成長できる仕事だと感じています。また、大変さ以上にやりがいがあり、私自身楽しいと感じることがたくさんあります。

素敵な仕事なので、ぜひ皆さんと一緒に働くことができたらいいと思います。



金子 英未 教諭
令和6年度採用

学校として取り組んでいること

児童を中心に据えた学校生活の構築として、縦割り班活動を活発に行っています。高学年と低学年の交流による豊かな人間関係づくりに取り組んでいます。

職員間のチームワークやサポートについて

担任の先生が働きやすいように教務部が低中高の各学年に入ってサポートをしています。また、初任者はわからないことが多いのが当たり前なので、日頃からどんどん周りの先生を頼るように助言しています。

教員を目指す皆さんへ

教員は、人に教える仕事であり、人から学び、人に伝える仕事でもあります。人に関わる事が仕事の根本であり、人材育成の基盤が学校教育です。未来の日本を創るという強い思いを持って、一緒にがんばっていきましょう。



八木 進也 校長

言葉では表し尽くせない 魅力が詰まった職業



なぜ教員になろうと思ったか

中学生時代の恩師との出会いによって人生が良い方向に動いていったという経験があり、自分も恩師のようにこどもの成長に関わる仕事に就きたいと思うようになりました。

中学校教員の魅力

中学生は大人になるために欠かせない大切なことを多く学ぶ期間だと思います。生徒指導や教育相談では苦勞する点もありますが、しっかり向き合うと生徒に変容が見られ、この仕事のやりがいを感じます。

教員になって苦勞したこと

赴任した頃は、とにかく考えなければならぬことが多く戸惑いましたが、周囲の先生が気にかけて助けてくださり、乗り切ることができました。今ではできるようになったことも多く、学校の力になれていると実感する機会も増えました。

教員同士のつながりについて

初任者研修で同期の先生と話ができたのも良い経験でした。日々の工夫などを情報交換する機会があり、ありがたかったです。その後も同じ教科の先生と連絡を取り合っています。また、部活動で顔を合わせる他校の先生とも関係を築くことができています。

教員を目指す皆さんへ

言葉には表し尽くせない魅力が詰まった職業だと働きながら日々実感しています。「今日はこんなうれしいことがあった」と思うような経験がたくさんあるので、少しでもやろうという志がある方は、ぜひ教員を目指してがんばってほしいです。



小出 健太 教諭
令和6年度採用

学校として取り組んでいること

目指す学校像「期待の登校、満足の下校」の具現化に向け、「『多様な育ち』を前提とした学校システムの再構築」を重点課題として取り組んでいます。

職員間のチームワークやサポートについて

本校では複数クラスを複数名の教員が担任する「チーム Up 担任制」により、教員同士が相互にフォローし合う体制を整えています。チームが業務を分担することで、教員が一人で業務を抱え込むことがないようにしています。

教員を目指す皆さんへ

こどもたちの成長に携わることができる魅力ある職であり、生涯をかけて打ち込むほど夢中になれる職でもあります。興味がある方はぜひチャレンジしてほしいと思います。



小関 直 校長

埼玉県で活躍する教員の声を紹介します！

高等学校教諭

埼玉県立富士見高等学校

「苦手」は「好き」に変えられる



松丸 理代 教諭
令和6年度採用



なぜ教員になろうと思ったか

高校生の頃、国語が苦手だったのですが、古文の先生が楽しく教えてくださったおかげで、古文が大好きになりました。その経験をきっかけに教員の仕事が素敵だと思い興味を持ちました。

指導している教科の魅力

国語という教科は、自身の生き方や考え方に影響を与える教科だと思います。また、国語は「時空を超えることができる」教科です。過去を生きた人に思いを馳せたり、未来を生きる誰かに言葉を託すことができることが国語の魅力だと思います。そういった魅力を生徒に伝えていきたいです。

教員として大切にしていること

生徒との信頼関係を築くことです。授業や部活、廊下ですれ違うときも積極的に生徒と会話をするようにして、生徒のちょっとした変化にもすぐに気づけるようにアンテナを張っています。こうした積み重ねで、「松丸先生には話しやすい」と生徒に言ってもらえるようになりました。

教員になってよかったと思ったこと

生徒から「先生のおかげで苦手な古文が一番得意になりました」と言われたことです。その言葉がとても嬉しくて、印象に残っています。

教員を目指す皆さんへ

教員は長い時間を生徒と過ごします。そうした中で、生徒の成長をすぐそばで感じられることは、教員の醍醐味だと思います。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

学校として取り組んでいること

目指す学校像でもある「挑戦」を合言葉に、様々な教育活動の目標にそれを落とし込むよう取り組んでいます。

職員間のチームワークやサポートについて

ベテラン教員をリーダーとし、やる気あふれる若手教員が力を発揮できるような、まとまりのある組織を作り、教育活動を推進しています。

教員を目指す皆さんへ

教員は、授業はもちろん、その他様々な仕事の中で、趣味も含めた自分の得意なことを活かし、力を発揮できる職業だと思います。また、学校での毎日は変化に富んでいます。豊かな人間関係の中で良い刺激を受けられることも教員の魅力です。



池田 泰 校長

特別支援学校教諭

埼玉県立上尾特別支援学校

チームティーチングで 児童生徒一人一人に寄り添う



チームティーチングについて

特別支援学校では、児童生徒の実態を正確に把握し、児童生徒が取り組みやすく成長を感じられるような課題や環境の設定を行うため、チームティーチングを大切にしています。複数の教員の目で児童生徒一人一人の些細な変化も捉え、常に情報共有をしています。

特別支援教員の魅力

児童生徒一人一人との関わりが深く、じっくりとその成長に携われることが大きな魅力です。「特別支援教育は教育の原点」といわれていますが、目の前の児童生徒を最大限に伸ばす手助けをすることができる点が、まさにその所以であると思います。

教員として大切にしていること

コミュニケーションです。児童生徒との信頼関係を築き、児童生徒・保護者の願いに耳を傾け、学級・学年・学部、時には地域の方たちとも真剣に話し合っ、より良い指導・支援に繋げています。

教員になってよかったと思うこと

児童生徒の「できた!」という喜びを本人はもちろん、たくさんの人たちと一緒に分かち合えるところです。教員だけでなく、保護者ともその喜びを共有できたときに「教員冥利に尽きる」といつも感じています。

教員を目指す皆さんへ

児童生徒のより良い成長のために仲間とともに思い悩む時間は楽しく、成長を喜び合い、感動を共有できる瞬間には、大きなやりがいを感じます。この感動を受験者の皆さんと分かち合える日を楽しみに待っています!



相澤 悠太郎 教諭
令和6年度採用

学校として取り組んでいること

「日本一ホワイトな学校」を目指し、職員のワーク・ライフ・バランスの促進に取り組んでいます。職員が定時に退勤できるよう工夫や声掛けを行っています。

職員間のチームワークやサポートについて

上司と部下の関係ではなく、年齢の近い先生方で「斜めの関係」を築いてもらうことや、新採用から5年目までの先生方で「アンダー5年研修」を実施するなどの取り組みを行っています。

教員を目指す皆さんへ

教員の仕事の良いところは、生徒と間近で関わり、長い期間を通して成長を感じられるところだと思っています。是非、埼玉県の教員を目指してください。



渡辺 秀行 校長

埼玉県で活躍する教員の声を紹介します！

心も身体も
成長する
子どもたち



八潮市立松之木小学校
佐藤 亜麻音 養護教諭
令和6年度採用

養護教諭

養護教諭の仕事について

こどもの病気・怪我への対応以外にも、健康診断の準備、保護者への通知、保健だよりや掲示物の作成などいろいろな業務があります。子どもたちに対してはもちろん、先生向けの研修を行うこともあります。

養護教諭になって苦労したこと

養護教諭が一人のため、着任した頃は業務の多さと誰に相談したらよいかわからない不安に押しつぶされそうでした。しかし、管理職や同僚の先生方、近隣の養護教諭の先生にサポートしていただき、不安は解消されました。

一人で抱え込むのではなく、周りの方の力を借りることが大切だと学びました。

養護教諭になってよかったと思うこと

日々、保健室には多くのこどもが来室します。擦り傷の手当てををするときに大泣きしていたこどもが泣かずに手当てを受けられるようになったり、身体計測時に身長伸びに喜ぶこどもの姿を見たりと、小さなことではありますが、一日一日、心も身体も確実に成長しているこどもの姿をすぐそばで見られることにとてもやりがいを感じます。

養護教諭を目指す皆さんへ

こどもの頃からずっと目指していた養護教諭として働く中で、やりがいや楽しさと同じくらい不安や失敗も経験しましたが、毎日いろいろな表情を見せてくれるこどもたちに癒され、周りの先生方からのあたたかいサポートを受けながら成長できた一年間でした。

埼玉県で一緒に働くことができることを楽しみにしています。

栄養教諭

栄養教諭の仕事について

調理員さんとの連絡調整、給食時の教室巡回などの日々の業務の他、限られた予算の中で食材を発注したり、アレルギー対応を考えたりと、業務は多岐にわたります。給食の献立は、市の献立会議で話し合うとともに、学校に合わせて調整もしています。また、食に関する指導として、担当教諭とともに授業を行います。

栄養教諭を目指した理由

私は幼少期、ものをあまり食べられなかったのですが、小学校の給食で食の楽しさを知り、いろいろなものが食べられるようになりました。その経験をきっかけに、食や栄養に関わる仕事に興味を持ちました。

栄養教諭という仕事を知ったのは大学に入ってからののですが、学校でこどもたちの食や栄養に関われる仕事がしたいと思い、目指すようになりました。

栄養教諭として大切にしていること

専門性もちろん大切ですが、こどもたちにとって身近な存在でありたいと思っています。担任を持つことがないので、給食の時間に積極的に声をかけたり、昼休みは外に出て一緒にバドミントンをしたりと、自分からこどもたちと関わる時間を持つように意識をしています。

栄養教諭を目指す皆さんへ

教員採用試験に向けても、栄養教諭になってからも、不安になることはありましたが、たくさんの方々とコミュニケーションをとることが新たな発見につながり、リフレッシュにもなりました。皆さんも近くにいる仲間を大切に、仲間と共に力を合わせてがんばってください。

学校で
こどもたちの食と
栄養に関わる



飯能市立飯能第一中学校
小川 結依七 栄養教諭
令和6年度採用

経験と自信が 重要な スキルになる



埼玉県立春日部女子高等学校
清永 直敬 教諭
令和6年度採用

民間企業からの転職

教員に転職した理由

かつて教員を目指していたことがありましたが、進路選択で悩み、民間企業に就職しました。商社の営業マンとして、顧客にどのように提案をすればうまく伝わるのかを考え、相手に納得してもらえた時に、人に何かを教えることが好きだと気づき、あらためて教員を目指すようになりました。

職員間のチームワークやサポートについて

先輩教員によく相談に乗っていただき、授業で使う資料やアイデアを提供してもらうこともあります。学校に関することはもちろん、プライベートなことについても話を聞いてくださいます。

また、同じ学年を担当する先生方は日常的によく関わるので、出張や急病時での業務の代行業、持ちつ持たれつで協力し合っています。

教員を目指す皆さんへ

民間企業で9年間働いてからの転職でした。環境が大きく変わり、仕事の具体的な内容の面では、前職での知識が直接活かせる場面は多くはありません。ただ、これまでの人生経験やそれに基づく自信が、教員として仕事をする上でも重要なスキルになっていると感じます。自身の経験を教育の現場で活かしてみませんか？応援しています。

セカンドキャリア特別選考

受験資格 以下の要件をすべて満たす方

- ◆民間企業等における本採用(正規採用)職員としての勤務経験を、通算で5年以上有する方
- ◆志願区分・教科(科目)等の普通免許状を所有している方
又は**令和10年3月31日までに**志願区分・教科(科目)等の普通免許状を取得見込みの方

※詳細及びその他の要件については「令和8年度埼玉県公立学校教員採用選考試験要項」をご覧ください。

セカンドキャリア向け 教員採用説明会

令和7年
4月19日(土)
開催



障害の当事者として 挑戦の大切さを 伝える



埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園
柴崎 一馬 教諭
令和4年度採用

障害者特別選考

教員を目指した理由

私は耳が聞こえませんが、「聞こえないからできない」ではなく、何事にも挑戦することが大切だと考えます。ろう者の当事者として、児童生徒のロールモデルとなり、挑戦することの大切さを伝えたいと思い、教員を目指しました。

教員として大切にしていること

信頼関係とコミュニケーションです。こどもたちとじっくり向き合い、個々の力を最大限に引き出すため、手話だけでなく、視覚的な情報を交えるなど、いろいろな工夫をしています。

教員になって苦労したこと

保護者と児童生徒の考え方の違いや、求められることとできることのギャップをどう調整するか苦心しています。管理職や同僚の先生方とともに丁寧に相談を重ねながら、解決策を模索しています。

教員を目指す皆さんへ

私はあきらめず挑戦し続けることで、教員になることができました。皆さんも挑戦することを大切にして、教員を目指してほしいと思います。

ぜひ、私たちと一緒に児童生徒の個々の力を最大限に引き出していきましょう。

障害者特別選考

受験資格 以下のいずれかに該当する方

- ◆身体障害者手帳の交付を受けている方
- ◆精神障害者保健福祉手帳(令和7年4月1日時点で有効期限内のもの)の交付を受けている方

※詳細については、教職員採用課採用試験担当までお問合せください。

安心して勤務できるようにするため、障害のある教職員の執務環境や勤務条件に配慮するとともに、業務遂行をサポートする支援員の配置を拡大しています。

- 点字や拡大文字、手話通訳等、障害の程度に応じた配慮を行います。
- 第1次試験を免除します。

埼玉県は先生方を全力でサポートします!

採用前

採用予定者が自信を持って子どもたちの前に立てるようにするための取組を実施しています。

教職員生活スタートサポート

採用前の不安や悩みを解消し、安心して勤務を始められるよう、先輩教職員の体験談や悩み相談等を実施します。
※対象は採用予定者のうち学校勤務経験がない方です。

彩の国学校現場体験事業

採用前に学校現場を体験し、採用後の円滑な勤務に繋げることを目的として実施します。
※対象は小・中・義務教育学校の採用予定者のうち大学4年生等で希望する方です。(栄養教諭を除く。)



採用後

教員として働き始めてからも「学び続ける教員」を支える研修制度が充実しています。

初任者研修

5年経験者研修

中堅教諭等資質向上研修

20年経験者研修

専門研修(採用2年目~)

年次経験者研修

採用年数に応じて受講する研修

キャリアステージに応じ、全ての教職員が専門職としての必要な知識及び技能を習得することを目的とする研修です。また、小中学校採用者は2年目・3年目にも研修があります。

- 各教科等分野
- 特別支援教育分野
- 教育の情報化分野
- 生涯学習分野
- 生徒指導・教育相談分野
- 管理職関係分野 など

専門研修

希望に応じて受講する研修

各教科等の指導力向上を目指し、基本事項から専門的事項までの幅広い知識及び技能の習得を目的とする研修です。

- 小学校理科指導力向上研修会
- 外国語活動・外国語指導者研修会
- 道徳教育推進者養成研修会
- 生徒指導・教育相談上級研修会
- 特別支援学校新担当教員研修会 など

特定研修

特定の職務等により受講する研修

学校や地域の教育活動の推進に必要な専門知識の習得や、技能の向上を図る研修です。

管理職研修

管理職が受講する研修

校長・教頭等が、管理職として必要な総合的なマネジメント能力を身に付け、リーダーシップを発揮するための資質の向上を図る研修です。

- 校長・教頭・主幹教諭等研修
- 管理職候補者研修 など

働き方改革

働き方改革を推進し、学校教育の質の維持向上を図るため、令和元年9月に「学校における働き方改革基本方針」を策定(令和4年4月に改定)しました。4つの視点に基づいた様々な取組を進めています。

教職員の負担軽減のための条件整備

- 専科指導加配・専科指導に係る非常勤講師の配置拡充
- 外部人材の登用(教員業務支援員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、部活動指導員など)
- ペーパーレス支援ソフトの導入・活用 など

教職員の専門性を踏まえた総業務量の削減

- 学校への調査等の縮減の推進
- 朝の教育活動(部活動の朝練習など)の原則中止
- 「業務改善スタンダード」に基づく効果的な業務改善の実施 など

教職員の健康を意識した働き方の推進

- 「『働き方改革』推進研修会」の実施
- 「退校時刻」の設定
- 「勤務管理システム」に基づく学校支援 など

保護者や地域の理解と連携の促進

- 休暇取得促進のための「学校閉庁日」の設定
- 留守番電話機能の整備、学校・保護者間連絡ツールの活用
- 「埼玉県の部活動の在り方に関する方針」に基づく部活動の推進 など

※学校種によって、取組状況が異なります。



令和7年4月に「学校における働き方改革基本方針」を改定する予定です。最新情報は、以下の2次元コードから御確認ください。



県立学校における働き方改革



市町村立学校における働き方改革

学校現場の働き方改革

新座市立第二中学校



小関 直 校長

新座市立第二中学校では、複数クラスを複数名の教員が担任する「チームUp担任制」を導入しています。それぞれの強みを生かすことで業務の効率化が図られ、在校時間の大幅削減にもつながっています。

このように、学校現場においては、職場環境の改善を図る動きが加速されていることをぜひ知ってもらいたいです。



小出 健太 教諭

「チームUp担任制」では、各担任が個別に業務を行うのではなく、数クラス分の同じ業務をチーム内で分担して行っているため、先輩教員の助言を受けながら協働することができ、とても働きやすいと感じています。また、チームの先生方の得意不得意がお互い把握できるようになるにつれ、どんどん効率が上がって負担が減ってきています。

埼玉県立富士見高等学校



池田 泰 校長

働き方改革には、業務削減という側面と勤務管理という側面があると思います。

業務の削減については、学校全体でデジタル化を推し進めていることが効果を上げています。チャットの活用や会議の電子化により、情報共有がスムーズに行えるようになり、業務時間が削減できている実感があります。また、教員一人一人が勤務時間を自己管理し、仕事の少ない日は気兼ねなく退勤することができています。



松丸 理代 教諭

小さい子どもがいるため、仕事と家庭どちらも両立できるように、オンオフをしっかりと切り替え、優先順位を決めて仕事に取り組んでいます。隙間時間を有効活用して業務時間内に仕事が終わるように心掛けています。

お子さんがいる先生方も多いので、職場全体に子育てへの理解があり、協力し合える雰囲気、とてもありがたく思っています。

暮らしやすい、働きやすい埼玉県

首都に隣接する埼玉県は、災害が少なく、充実した交通網、豊かな自然環境、活発な経済活動など、暮らしやすく、働きやすい環境が整っています。

埼玉県について

面積

3,797.75km²

令和6年10月1日現在 国土地理院調べ

人口

7,326,255人

令和7年1月1日現在

市町村数

63(40市、22町、1村)

埼玉県へのアクセス

首都圏という立地に 充実の交通網

- ・6つの高速道路
- ・24の鉄道路線



「楽しみの宝庫」埼玉県

県北ゾーン

- ・潤いのある豊かな自然環境
- ・歴史・伝統などの特徴的な地域資源
- ・歴史上の偉人のゆかりの地

渋沢栄一(深谷市)、荻野吟子(熊谷市)など

熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町、秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町

主なスポット

- ・三峯神社 ・長瀬渓谷(岩畳) ・羊山公園
- ・妻沼聖天山 ・埼玉県立川の博物館 など

県南ゾーン

- ・都内への交通利便性が高い
- ・他県からの転入者も多い(特に20~30代)
- ・都市空間も整備され、緑も残る

川口市、蕨市、戸田市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町、春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町、さいたま市

主なスポット

- ・鉄道博物館 ・さいたまスーパーアリーナ
- ・首都圏外郭放水路 ・埼玉県立近代美術館
- ・彩の国さいたま芸術劇場 ・SKIPシティ
- ・埼玉スタジアム2002 など

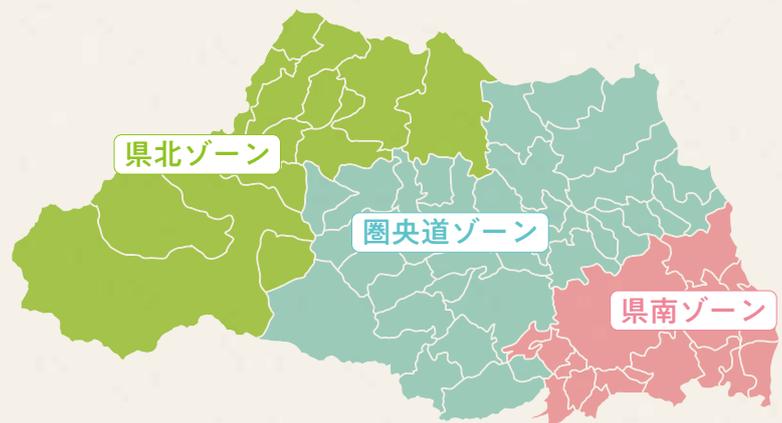
圏央道ゾーン

- ・都市と田園が共存した魅力的な住環境
- ・テレワークなどの普及により、若者や子育て世代が注目

鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町、川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村、所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市、行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町

主なスポット

- ・時の鐘 ・巾着田曼珠沙華公園 ・西武園ゆうえんち
- ・ムーミンバレーパーク ・さきたま古墳公園 ・吉見百穴
- ・権現堂公園 ・行田タワー など



採用後の待遇

勤務時間

週5日間(月曜日～金曜日)、1日につき7時間45分

休暇

心身のリフレッシュに活用可能な休暇のほか、出産・子育て等に関する休暇も充実しています。

- ┃ 年次休暇(年20日※繰越あり)
- ┃ 夏季休暇(年5日)
- ┃ 通院休暇
- ┃ 結婚休暇
- ┃ 出産休暇
- ┃ 出産補助休暇
- ┃ 子育て休暇
- ┃ 妊娠障害休暇
- ┃ 男性職員の育児参加のための休暇
- ┃ 介護休暇
- ┃ ボランティア休暇
- ┃ 献血休暇 など

福利厚生

健康保険・年金のほか、次に掲げる給付や貸付け等を受けることができます。

- 【給付】療養費、結婚祝金、出産費 など
- 【貸付】一般貸付、住宅貸付、教育貸付 など
- 【その他】健康管理事業(健診・メンタルヘルス) など

給与

下表のほか、諸手当として、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末・勤勉手当(年間4.6月分)等があります。

初任給	小中学校 (教諭・養護教諭・栄養教諭)	高等学校 (教諭・養護教諭)	特別支援学校 (教諭・養護教諭)
大学新卒	約290,000円	約290,000円	約303,000円
短大新卒	約271,000円	約266,000円	約276,000円

既卒の方の月給の一例(大卒の例)

採用時年齢35歳の場合の月給	小中学校	高等学校
民間企業正社員(13年間)	約365,000円	約365,000円
民間正社員(5年間)→在家庭(8年間)	約350,000円	約350,000円
採用時年齢45歳の場合の月給	小中学校	高等学校
民間企業正社員(23年間)	約412,000円	約413,000円
民間正社員(5年間)→在家庭(18年間)	約382,000円	約382,000円
採用時年齢55歳の場合の月給	小中学校	高等学校
民間企業正社員(33年間)	約443,000円	約452,000円
民間正社員(5年間)→在家庭(28年間)	約408,000円	約409,000円

※給料、地域手当、義務教育等教員特別手当、教職調整額の合計。令和7年1月1日現在の金額。

60歳以降で採用された者の初任給は、60歳前の7割水準となります。
なお、採用時までに給与条例等の改正があった場合はそれによります。

埼玉県 教員のリフレッシュ /

都心へのアクセスが良いので、週末は都内に遊びに行くこともありますが、埼玉県内でも楽しめるスポットが多いです。秩父や長瀬にドライブに行ったり、川越に足を運んだりしています。



佐藤 亜麻音 養護教諭

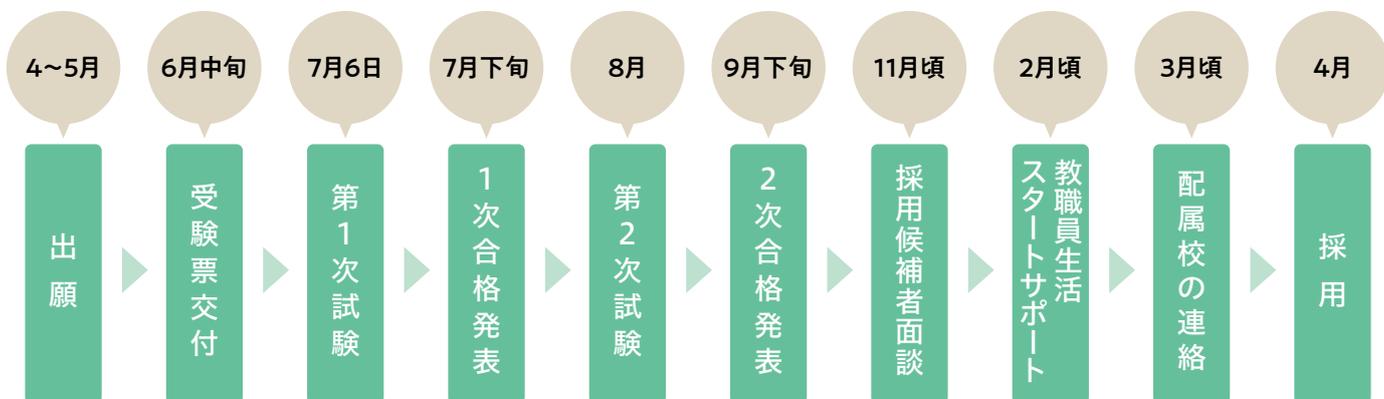


地元密着のスポーツが盛んで、児童生徒ともスポーツの話で盛り上がります。県内には日帰り温泉もたくさんあって、週末は社会人チームでサッカーをした後、マイリフレッシュ制度※を活用して温泉に入るなどしています。

相澤 悠太郎 教諭

※埼玉県内の様々な文化施設等で心身のリフレッシュや健康の維持促進を図ることを目的とした制度

令和8年度教員採用スケジュール



※このほか小・中・義務教育学校の採用予定者(栄養教諭を除く。)で希望する者を対象に、「彩の国学校現場体験事業」を実施します。
※試験日程の詳細は、「令和8年度埼玉県公立学校教員採用試験要項」をご覧ください。

大学3年生等* 対象「大学3年生チャレンジ選考」

第1次試験の一部の試験科目を前倒しで受験できる制度です。

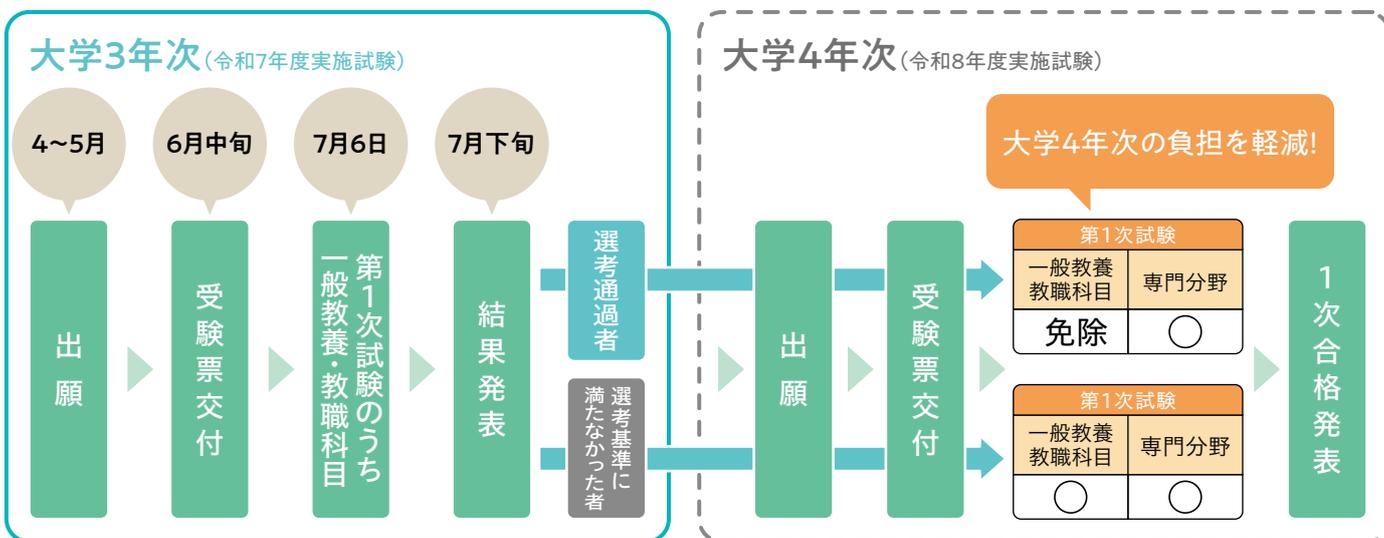
出願時の志願区分・教科(科目)選択不要

大学3年次にどの学校種・どの教科(科目)の先生になるか決まっていなくても受験できます。大学4年次の出願時に志願区分及び教科(科目)を選択していただきます。

令和6年度実施結果
受験者：1,294名
選考通過者：1,104名

選考基準に満たなかった場合も、翌年度の試験の受験が可能

もし大学3年生チャレンジ選考を通過できなかったとしても、翌年度の試験で不利になることはありません。大学4年次には通常どおり試験を受けることができます。



*「大学3年生等」とは、4年制大学を卒業することで得られる「学士号」及び「教員免許状(1種・2種は問わない)」を取得見込みの前年度に在籍している方を示します。

- ・大学4年次で「学士号」及び「教員免許状」を取得見込みの方→大学3年次で受験可能
- ・大学5年次で「学士号」及び「教員免許状」を取得見込みの方→大学4年次で受験可能

Q 県外出身ですが、選考上、不利になりますか？

A 出身地によって選考上、有利・不利になることはありません。県外出身で進学や結婚等を機に埼玉県を受験し、合格した方はたくさんいます。

Q 中学校教員志望です。高校の免許も必要ですか？

A 高校の免許は不要です。志願区分・教科(科目)等の普通免許状のみで受験可能です。なお、志願区分・教科(科目)等によっては複数の免許が必要になるため、試験要項の注意事項等を必ずご確認ください。

Q 大学生の時に教員免許を取りましたが、教員経験はありません。試験は受けられますか？

A 受験可能です。なお、受験資格を満たす必要があります。年齢制限等受験資格も緩和されていますので、民間企業に勤めている方や教職からしばらく離れている方も積極的に受験してください。民間企業を経験した後に、教員へ転職している方はたくさんいます。

Q 大学3年生チャレンジ選考の得点は大学4年次に持ち越されますか。

A 持ち越されません。大学3年生チャレンジ選考を通過した場合は、得点に関係なく一律に一般教養・教職科目の筆答試験が免除されます。

Q 大学生3年生チャレンジ選考を通過した場合、大学4年次に第1次試験を受ける必要がなくなりますか。

A 大学3年生チャレンジ選考の通過によって免除されるのは、第1次試験のうち一般教養・教職科目の筆答試験のみです。専門分野の筆答試験は受験する必要があります。

Q 人事異動はどれくらいの頻度がありますか？

A 人事異動は原則5～10年のサイクルで行われます。採用年数が浅いうちは、多くの職場を経験してもらうため3～7年など比較的短いサイクルで人事異動が行われます。

採用前の採用候補者面談では、居住予定地や家庭の状況、勤務希望地などの意向を伝えることができ、それらを参考にしながら配属先が決定されます。

※必ずしも意向が反映されるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

Q 過去の試験問題は閲覧できますか？

A 過去5年分の試験問題は、埼玉県県政情報センターで閲覧及びコピー(有料)ができます。

閲覧場所/埼玉県県政情報センター
衛生会館1階(埼玉県庁内)

開室時間/午前9時から午後5時まで
(ホームページで確認してください)

休室日/土曜日・日曜日・国民の祝日、毎月月末
(月末が土曜日・日曜日・国民の祝日の場合は直前の平日)、年末年始

教師の魅力発信動画

埼玉県教育委員会では、これから教師を目指す大学生等を対象に「教師の魅力」を発信する動画を作成しました。

教壇に立つまで抱えていた不安や悩みを先輩の先生方はどうやって乗り越えてきたのでしょうか。学校現場で日々子どもたちと過ごす先生方の「声」や「笑顔」に注目してご覧ください。

チーム学校の一員として、共に子どもたちの成長に関わってみませんか。安心して教職の世界に飛び込んできてください。



short版



long版





埼玉の教員になろう!

埼玉県ではこどもたちの未来を育てる
熱い想いを持った人間性豊かな教員を求めています。
皆さまの志願をお待ちしています。



 **未来を創る、こどもたち。**
未来を育てる、わたしたち。
～未来への責任～

埼玉県教育委員会では、教育に携わる職の「使命」や「誇り」に関するキャッチフレーズ「埼玉県教職員MOTTO(モットー)」を策定しています。教職員は、こどもたちの成長に関わり、その人生に大きな影響を与えます。これからの未来を創るこどもたちが、自分の可能性を存分に発揮し、社会で活躍ができるよう、その成長を支え後押しすることが、教職員の使命です。また、こどもたちが成長する姿こそが、私たち教職員のやりがいや喜びでもあります。このキャッチフレーズには、仕事を通じて得た感動や喜び、大切にしてきた誇りが表現されています。



埼玉県教職員MOTTO
(モットー)について

問合せ先 埼玉県教育局市町村支援部教職員採用課採用試験担当
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1(埼玉県庁第二庁舎4階)
TEL : 048(830)6795 E-mail : a6790-01@pref.saitama.lg.jp